



0円でカンタンに使えるPOSレジアプリ

 **AirREGI**

カンタン初期設定ガイド



本誌とQRについて

本誌に沿ってAirレジ アプリを操作することで、基本的な使い方がわかります。
また、ページ各所にあるQRを読み取ると、詳細情報を確認することができます。



初期設定の流れ

Airレジをはじめる	3
注文入力・会計を行う	4
商品登録前に税設定を行う	5
商品登録前にカテゴリ設定を行う	6
商品登録を行う	7
プリンター接続とレシート印刷を行う	8
業務を始める前の準備を行う	9
価格が変動する商品を設定する(部門打ち)	10

業務に合わせた使い方

開店前の準備	11
閉店後の作業	12
売上の分析	13
注文・会計時に役立つ操作	14
会計伝票の変更時に役立つ操作	15
返品対応時に役立つ操作	16
他のサービスとの連携	17
Airレジの機能をもっと活用する	18

WEBサイトのFAQページにも詳しい使い方や各種操作方法などを記載しています。

Airレジ FAQ
<https://faq.airregi.jp/hc/ja/>



索引

Airレジの機能で知りたいことを、キーワードから探してみましょう。

商品管理・設定

税率を設定する	4
税の初期値を設定する	5
カテゴリを設定する	6
商品のバリエーションを設定する	6
商品の設定が反映されない	6
商品を登録する	7
商品設定画面の用語が分からない	7
非課税の商品を登録する	7
バーコードを登録する	7
商品を一括編集する	7
商品の在庫を管理する	9
部門打ちで商品を登録する	10
0円で商品を登録する	10
注文画面の商品を並べ替える	14

点検・精算

つり銭を準備する	11
点検を行う	11
会計以外で入出金を行う	11
キャッシュドロアを開く	11
取引履歴を確認する	11
1日の売上を確認する	12
売上報告レシートを出力する	12
レジ締めを行う	12
現金以外の売上を確認する	12
精算レシートを出力する	12
ジャーナルを出力する	12
点検・精算履歴を確認する	12
点検レシートを出力する	13

注文入力・会計

注文する	4
会計する	4
テスト会計した伝票を削除する	9
テストデータを精算する	9
部門打ちで登録した商品の注文を入力する	10
0円で登録した商品の注文を入力する	10
注文数を修正する	14
金額を修正する	14
商品を削除する	14
伝票を入力する	14
注文内容を一時保存する	14
一時保存した伝票を呼び戻す	14
会計伝票を削除する	15
会計伝票を訂正する	15
変更時刻が過ぎた伝票を修正する	15
返品する	16
マイナス伝票を作成して返品する	16
返品当日の伝票を削除する	16
会計済みの伝票を削除する	16
会計済みの伝票を訂正する	16

売上管理

日別売上を確認する	9
商品別売上を確認する	9
期間ごとの売上を確認する	13
商品ごとの売上を確認する	13
期間ごとの売上データをダウンロードする	13
商品ごとの売上データをダウンロードする	13
CSVデータを出力する	13

その他

カテゴリとは何かを知りたい	6
プリンターを接続する	8
プリンターとiPadをケーブルで接続する	8
プリンターの設定をする	8
レシートに印刷する情報を設定する	8
レシートを印刷する	8
レシートが印刷できない	8
周辺機器に関する相談をしたい	18

初期設定の流れ

Airレジをすぐにはじめられる初期設定の方法を紹介します。
設定が完了したら、さっそく業務でAirレジを使ってみましょう。

Airレジをはじめると

Airレジにできること



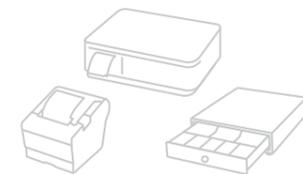
- ① **注文入力・会計 (席管理なし)**
注文を入力して会計を行うことができます。
- ② **注文入力・会計 (席管理あり)**
「レストランボード」アプリを使って予約管理などを行うことができます。
- ③ **点検・精算**
閉店や開店時のレジチェックなどを行うことができます。
- ④ **設定**
「Airレジ」アプリの各種設定を行うことができます。
- ⑤ **商品**
商品の登録やカテゴリなどの設定を行うことができます。

必ず準備するもの



iPad (またはiPhone) だけで、
カンタンにレジ会計をはじめ
ることができます。

用途に合わせて準備するもの



プリンターとドロアまたは
プリンター一体型のドロアと
接続いただくことでPOSレジ
としてもご利用いただけます。

周辺機器に迷ったらAirレジ サービスカウンターに相談できます。18ページ「周辺機器に迷ったらAirレジ サービスカウンターに相談」をご確認ください。

Airレジ アプリをダウンロード

STEP 1. Airレジ アプリをダウンロードする



App Storeで「エアレジ」と検索し、「Airレジ」アプリのページ
へアクセスし、「入手」をタッチしてダウンロードしてください。

STEP 2. Airレジにログインする



「Airレジ」を起動し、登録したAirIDとパスワードを入力して
ログインします。未登録の場合は新しくAirIDを作成してください。

注文入力・会計を行う

注文入力

STEP 1. 注文入力・会計をタッチする



ホーム画面左上の「**注文入力・会計**」をタッチし注文入力
画面へ進みます。

STEP 2. 商品を選択する



商品をタッチすると選択した商品が画面左側に表示されます。
「支払いへ進む」をタッチして会計へ進みます。

① 複数税率の商品を扱う場合、税率を選択する設定ができます。

お会計

STEP 1. お預り金額を入力する



お会計金額に対し、お客様からのお預り金額を入力して
「会計する」をタッチします。

① テストで会計したデータは当日中 (初期設定では、翌AM5:00まで) に削除してください。翌営業日になると削除できなくなります。

STEP 2. おつりを返して会計完了する



お客様におつりを返却し、お会計を完了します。「注文入力・
会計」をタッチして注文入力画面に戻ります。

Webサイトで詳しく見る

消費税の税率を設定する

初期税率の変更や、接客に合わせて複数税率の商品の
税率を選択するタイミングを設定できます。



会計処理された会計データを削除・訂正する

打ち間違いや返品、返金などの際、すでに会計処理され
た会計データを削除・訂正することができます。



商品登録前に税設定を行う

税の初期値を設定

STEP 1. 設定をタッチする



ホーム画面から「設定」をタッチして、設定画面に進みます。

STEP 2. 設定を変更する項目



①「レジ基本設定」と②「消費税」の初期値を設定していきます。

STEP 3. 内税・外税の初期値を設定する



①「レジ基本設定」で内税もしくは外税を選択して登録します。

STEP 4. 税率の初期値を設定する



一つ前の画面に戻り「②消費税」で商品登録時の初期税率を選択して保存します。

こんな時どうする？

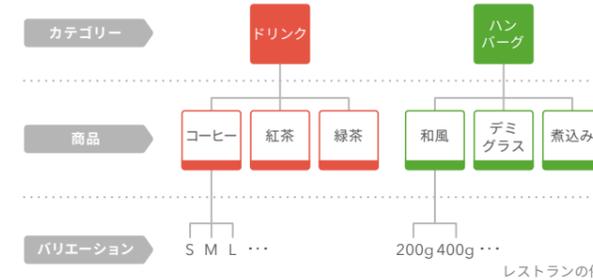
お店に複数税率の商品がある場合

お店に複数税率の商品があり、税率が1種類のみではない場合は、店舗で一番多く利用する税率を選択します。7ページで紹介する「商品の設定」では、設定した商品ごとに税率を変更をすることができます。さっそく次のページに進みましょう。

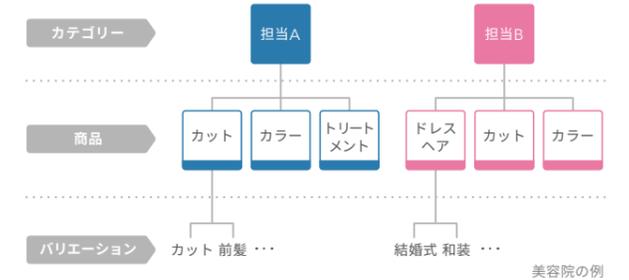


商品登録前にカテゴリ設定を行う

「カテゴリ」「商品」「バリエーション」の紐付きかた



「カテゴリ」を設定すると、カテゴリと商品を紐づけることができます。また「商品」に対してカラーやサイズなどの「バリエーション」を設定することもできます。



「カテゴリ」に担当者を設定することで、担当者別の売上を確認することができます。次のページでは設定方法を詳しく紹介しています。さっそくはじめてみましょう。

商品のカテゴリを設定

商品をカテゴリに紐付けておくと、注文入力の際に商品を探しやすくなります。また、売上情報をカテゴリごとに確認することができます。

カテゴリは、200件まで表示することができます。

STEP 1. カテゴリ設定画面を開く



ホーム画面から「商品」→「カテゴリ設定」をタッチします。

STEP 2. カテゴリを登録する



注文入力・会計画面で表示される色やカテゴリ名などを設定して保存します。

Webサイトで詳しく見る

商品ごとのバリエーションを設定する

複数のサイズやカラーがある商品にバリエーションを登録することで、注文入力時に選択できるようになります。



設定・変更内容が反映されていない場合

複数端末で設定を変更した際に、設定が反映されない場合は、設定情報を最新の状態で更新してみましょう。



商品登録を行う

商品の設定

商品を登録する



カテゴリ設定画面から商品設定画面に戻ります。商品ごとにカテゴリ、商品名、税設定、価格を設定して保存します。

各項目の名称とできること

- 1 カテゴリ**
設定したカテゴリを選択します。
(例：フード、ドリンク、トピックス、ボトムス、担当A、担当B)
- 2 商品名**
商品の名称を入力します。商品が多い場合はページ下部の「こんな時どうする？」を参照してください。
- 3 税設定**
商品ごとに税率の設定ができます。イートイン/テイクアウトの場合は「注文時に選択」を選びます。
- 4 価格**
商品の価格を入力します。価格が変動する場合はページ下部の「こんな時どうする？」を参照してください。
- 5 商品詳細**
バーコードの登録や、バリエーション(例：S, M, L)などの設定ができます。

Webサイトで詳しく見る

非課税の商品を登録したい場合

「内税」「外税」は、どちらを選択しても課税されません。



商品バーコードのご利用方法

登録したバーコードを利用して注文入力や在庫の検索ができます。



商品をCSVファイルで一括編集する

登録商品が多い場合は、パソコン版Airレジから一括登録・編集ができます。



こんな時どうする？

登録する商品が多くて大変、価格が変動する商品を扱う場合

会計時に価格を入力する「部門打ち」という方法で注文入力ができます。

10ページ「価格が変動する商品を設定する(部門打ち)」で詳しく紹介しているので、参考にしてみましょう。

部門打ち



プリンター接続とレシート印刷を行う

iPadもしくはiPhoneとプリンターを接続

STEP 1. Bluetoothをオンにする



iPad/iPhone標準アプリの「設定」→「Bluetooth」をタッチし、Bluetoothをオンにします。

STEP 2. プリンターと接続する



その他のデバイスからお使いのプリンターを選択します。

① プリンターの準備はお使いの機器の取扱説明書をご確認ください。

プリンター設定とレシート印刷

STEP 1. プリンターとレシートの設定をする



ホーム画面から「設定」→「レジ・プリンター」をタッチしプリンター利用をオンにした後、上図のように設定します。

STEP 2. レシートのテスト印刷をする



設定画面に戻り「レシート」をタッチし、「保存してテスト印刷をする」にチェックを入れて保存するとテスト印刷されます。

Webサイトで詳しく見る

プリンターとiPadをケーブルで接続する

機種によってLightning USBケーブルで接続ができます。



レシートに印刷する情報を設定する

店舗情報を設定するとロゴや住所などを印字できます。



レシートがうまく印刷できない場合

接続・印刷でトラブルの際は、右記のページをご確認ください。



業務をはじめる前の準備を行う

テストやトレーニングで会計した伝票の削除

STEP 1. レジ締め前伝票一覧をタッチする



ホーム画面から「**点検・精算**」→「レジ締め前伝票一覧」をタッチします。

STEP 2. 伝票を削除する



削除する伝票を画面左側から選択して「削除する」をタッチします。

テストデータを精算

STEP 1. レジ点検・精算をタッチする



ホーム画面から「**点検・精算**」→「レジ点検・精算」をタッチします。

STEP 2. 点検・精算をタッチする



レジ点検・精算画面から「点検・精算」をタッチします。

STEP 3. ドロア内の現金を確認する



担当者を選択し、「ドロアを開ける」をタッチします。ドロア内の金額を入力し、「精算へ進む」をタッチします。

STEP 4. 精算する



つり銭準備金の「全額繰越」を選択して、「精算する」をタッチします。

Webサイトで詳しく見る

日別売上や商品別売上を確認する

日別売上では、期間別で売上データを確認でき、商品別売上では、売れ筋などの商品分析を行うことができます。



商品の在庫管理をする

商品の在庫数を設定しておくことで、在庫状況の管理・検索や注文数に応じた会計処理の連動ができます。



価格が変動する商品を設定する（部門打ち）

こんなお悩みはありませんか？

- 商品数が多く、すべて登録できない。**アパレル、雑貨販売など**
- 商品価格が変動する商品を扱っている。**生鮮食品、調剤薬局など**
- 税率が異なる商品を扱っている。

商品をすべて登録しきれない場合は、「部門打ち」機能を利用してまとめて「部門」として商品を登録する方法と、「通常」の商品として価格を0円にして登録する方法があります。

部門打ちで商品を登録する

STEP 1. 商品情報を設定する



商品設定画面で、価格以外の商品情報を設定し「>」マークをタッチして「商品詳細」画面を開きます。

STEP 2. 「部門打ち」を設定する



「価格設定」で「部門打ち」を選択します。

0円で商品を登録する

STEP 1. 商品情報を設定する



「商品設定」画面で、価格以外の商品情報を設定します。

STEP 2. 商品の価格を0円にする



対象となる商品の「価格」を0円にして「保存する」ボタンをタッチします。

部門打ち・0円で登録した商品を注文入力する

STEP 1. 商品を選択する



「注文入力・会計」画面に進み、該当する商品を選択します。

①「部門打ち」として登録した商品には「部」アイコンが表示されます。

STEP 2. 商品の価格を打ち替える



0円で登録した場合は「0円」をタッチし、商品本来の値段に打ち替えます。

部門打ち・0円で登録した商品の分析方法

商品の設定後、ある程度注文を取ったら商品の分析ができるようになります。分析方法については13ページ「商品ごとに売上を確認する」を確認してみましょう。

業務に合わせた使い方

業務に合わせたさまざまな Airレジの使い方を紹介します。
Airレジの使用中に分からないことや困ったことがあったら、
操作方法を確認してみましょう。

OPEN 開店前の準備

✓ つり銭を準備する

STEP 1. つり銭準備金を確認する



ホーム画面から「 点検・精算」→「レジ点検・精算」→「つり銭準備金」をタッチします。

① つり銭準備金は、閉店時にも翌営業日のつり銭準備金を登録できます。登録済みの場合はこの手順は不要です。

STEP 2. つり銭準備金を登録・変更する



担当者を選択し「ドリアを開ける」をタッチして、つり銭準備金を入金後、「変更する」をタッチします。

✓ 点検のみを行う

STEP 1. 点検のみをタッチする



ホーム画面から「 点検・精算」→「点検のみ」ボタンをタッチして、「点検」画面を開きます。

STEP 2. ドリア内の現金を確認する



担当者を選択して「ドリアを開ける」ボタンをタッチして、ドリア内の金額を入力します。

Webサイトで詳しく見る

会計以外で出入金を行う

レジ内のお金で買い出しのために出金する場合など、
会計以外でも入金・出金を利用できます。



取引履歴を確認する

「取引履歴」画面で、会計、会計修正、入出金、返品など
の履歴を確認できます。



CLOSE 閉店後の作業

✓ レジ締めを行う

STEP 1. 現金以外の売上を確認する



ホーム画面から「 点検・精算」→「レジ点検・精算」をタッチすると、各支払い方法の売上が表示されます。

STEP 2. ドリア内の現金を確認する



「点検・精算」をタッチし、
担当者を選択してドリア内の
金額を入力後、「精算へ進む」
をタッチします。

STEP 3. つり銭準備金以外の現金を出金する



翌営業日のつり銭準備金として
残す金額を選択し、
「精算する」をタップします。

STEP 4. 精算レシート・ジャーナルを出力する



精算が完了すると「精算
レシート」や「ジャーナル」も
合わせて出力できます。

① 精算レシート：1日分の総売上、販売商品数、総取引数など集計されたレシートです。
ジャーナル：レシートの店舗控えです。

✓ 1日の売上を確認する

STEP 1. 売上画面を開く



「 売上」→「日別売上」画面
内にある「詳細」をタッチし
ます。

STEP 2. 売上を確認する



「売上詳細」画面をスクロールして「販売商品」の欄から、
売上を確認します。

Webサイトで詳しく見る

売上報告レシートを発行する

複数台のレジ利用やレジ点検・精算を利用しない場合は、
「売上報告レシート」をご利用ください。



レジ点検・精算履歴を確認する

「レジ点検・精算履歴」画面から点検・精算の履歴を確認
できます。



✓ 集計期間ごとに売上を確認

STEP 1. 売上画面を開く



ホーム画面から「売上」をタッチします。

STEP 2. 時間別の売上を分析する



「集計対象」を「時間別」に切り替え、期間を選択して「表示する」ボタンをタッチします。詳しくはFAQページからご確認いただけます。



詳しくはFAQページからご確認いただけます。

STEP 3. 月別・年別の売上を分析する



「集計対象」を「月別」「年別」に切り替え、表示する期間を選択してから「表示する」ボタンをタッチします。

✓ 期間ごとの売上データをダウンロードする



「CSVデータをダウンロードする」ボタンをタッチすると、「売上集計」と「会計明細」ボタンが表示されるので、いずれかをタッチします。



詳しくはFAQページからご確認いただけます。

Webサイトで詳しく見る

様々なCSVデータを出力する

Airレジバックオフィスパソコンで開いて、店舗の運営に関わる様々なデータをCSVファイル形式でダウンロードできます。



✓ 商品ごとに売上を確認する

STEP 1. 商品別売上をタッチする



ホーム画面から「売上」→「商品別売上」をタッチします。

STEP 2. カテゴリと対象期間を設定する



「分析対象」からカテゴリを選択し、日付の横のカレンダーアイコンをタッチし、対象期間を設定したら「確定」ボタンをタッチします。

STEP 3. 商品別売上を表示する



「表示する」ボタンをタッチすると、商品別売が表示されます。

✓ 商品ごとの売上データをダウンロードする



「商品単位で表示」を選択し、「商品単位の売上(CSV)をダウンロードする」をタッチします。



詳しくはFAQページからご確認いただけます。

様々なレシートの用途を確認する

点検レシート・精算レシート・売上報告レシートについて、それぞれの特徴と利用方法を紹介します。



✓ 注文数と金額を修正する



商品を選択後、画面左側の「注文数」や「金額」をタッチすると、内容を変更できます。

飲食店におすすめ

✓ 伝票を一時保存する

STEP 1. 伝票情報を入力する



画面左上の①「伝票情報」をタッチすると、②人数入力や顧客情報など、伝票情報の編集ができます。

STEP 3. 一時保存した伝票を呼び戻す



画面右上の「伝票一覧」をタッチします。

✓ 商品を削除する



画面左側の商品を左にスライドし、「削除」をタッチすると、商品を削除できます。

STEP 2. 注文内容を一時保存する



商品を選択後、画面下側の「一時保存」をタッチすると、伝票が保存されます。

STEP 4. 続けて注文、会計をする



表示された伝票をタッチすると、一時保存した内容に続けて注文、会計ができます。

便利な使い方

注文入力の商品を並び替える



右上のアイコンもしくは、商品のタイルを長押しして、商品配置画面へ進みます。



①商品を並び替え、②「保存する」をタッチすると、注文入力画面に反映されます。

👉 会計伝票の変更時に役立つ操作

✓ 会計伝票を削除する

STEP 1. 点検・精算をタッチする



「レジ締め前伝票」画面で、削除したい伝票をタッチします。

STEP 2. 伝票を削除する



削除した伝票に「削除済み」と表示されたら、伝票の削除は完了です。

✓ 会計伝票を訂正する

STEP 1. 訂正伝票を作成する



「レジ締め前伝票」画面で削除した伝票をタッチして、「訂正伝票作成」ボタンをタッチします。

STEP 2. 会計をする



「注文入力」画面に切り替わったら、注文内容を訂正して「支払いへ進む」ボタンをタッチして、会計します。

✓ 変更時刻を過ぎた会計伝票を修正する

STEP 1. 会計履歴を確認する



「取引履歴」画面で、「種別」から「会計・会計修正」を選択して、「絞り込む」ボタンをタッチします。

STEP 2. 伝票を確認する



修正したい伝票を開いて、詳細内の「修正する」ボタンをタッチします。

STEP 3. 修正画面を開く



「金額の修正」ボタンをタッチします。

STEP 4. 会計を修正する



必須項目と修正金額を設定し、「保存する」ボタンをタッチします。

① 金額修正後に紙レシートを再発行しても、修正分は紙レシートに反映されません。

👉 返品対応時に役立つ操作

小売店におすすめ

✓ 伝票から返品する

STEP 1. 返品対象の伝票を選択する

「レジ締め前伝票」画面の場合



ホーム画面から「🔍点検・精算」→「レジ締め前伝票」画面で、返品対象の伝票を選択し、「返品する」をタッチします。

「取引履歴」画面の場合



ホーム画面から「🔍点検・精算」→「取引履歴」画面で、返品対象の伝票を選択し、「伝票から返品」ボタンをタッチします。

STEP 2. 返品対象商品を選択する

伝票内すべての商品を返品する場合



伝票内の「返金方法の選択へ進む」ボタンをタッチします。

伝票内の一部商品を返品する場合



「返品する商品を個別に選択する」を「オン」にして商品を選択し、「返金方法の選択へ進む」ボタンをタッチします。

小売店におすすめ

✓ マイナス伝票を作成して返品する

STEP 1. 新規伝票を追加する



ホーム画面から「点検・精算」→「取引履歴」画面で、「新規伝票を追加」をタッチします。

STEP 2. 返品対象商品を選択する



返品商品を選択し、「返金方法の選択へ進む」ボタンをタッチして、返金方法を選択します。

Webサイトで詳しく見る

返品当日の伝票を削除する

返品当日に限り、「レジ締め前伝票」画面から、返品伝票を削除できます。



会計済みの伝票を削除・訂正する

打ち間違いや返品、返金などの際、既に会計処理された会計データを削除・訂正することができます。



他のサービスとの連携で、できることが広がる。

他のAir ビジネスツールズを連携・組み合わせることで日常の業務を飛躍的に効率化することができます。

キャッシュレス決済に対応



主要クレジットカード決済、交通系電子マネーのほか、タッチ決済やQR決済など幅広い決済方法に対応しています。

AirPAY



複数店舗の管理と経営分析



レジの売上だけでなく、動怠や予約情報などさまざまなデータが自動集計されます。また複数店舗のデータを集約できるため、店舗経営をカンタンにすることができます。

AirMATE



シフト表の作成と勤怠管理



シフト表の作成はもちろん、スタッフとのシフト調整・共有のやりとりをカンタンにできます。

AirSHIFT



予約業務の自動化と管理



ネット予約で予約業務を自動化して、電話や窓口対応の時間を軽減することができます。また、予約システムの顧客データはAirレジでも活用できます。

AirRESERVE



オーダーシステムで注文業務を効率化



お客様が自身のスマホで注文する「セルフオーダー」や、「ハンディ」、キッチンの調理・配膳を管理する「キッチンモニター」を利用できます。

AirREGI オーダー



お店の状況を一元管理



電話予約とネット予約の管理だけでなく、空席情報や顧客情報なども一元管理することができます。

Restaurant BOARD



商うを、自由に。

Airレジの機能をもっと活用する

本誌で紹介した機能のほかにも、Airレジにはさまざまな機能と使い方があります。AirレジのFAQページに詳しい使い方や各種操作方法などを掲載しているので、下記の方法でご確認ください。

右記のQRから

Airレジ FAQ
<https://faq.airregi.jp/hc/ja/>



Airレジ アプリから

Airレジ アプリホーム画面の「使い方」ボタンをタッチ



ブラウザ検索からご確認いただけます
お好きなブラウザから「Airレジ FAQ」を検索

エアレジ FAQ

周辺機器に迷ったらAirレジ サービスカウンターに相談

全国のビックカメラに設置しているAirレジ サービスカウンターでは、Airレジや周辺機器を実際に見て試して相談し、その場で購入できます。Airレジを熟知した専門販売員がご案内いたします。お困りごとなどは、お気軽にご相談ください。



2023年9月版